

キャリア教育

6年生が、10人のゲストティーチャーをお迎えし、将来の仕事について学ぶキャリア教育の授業を行ないました。獣医師、消防士、パティシエ、美容師、介護士、医師、警察官、コンビニ経営、公務員、薬剤師の仕事について、学びました。



それぞれの仕事の内容、苦労していること、楽しいこと等、具体的なお話を聞くことができました。

子どもたちの振り返りより

- 介護士さんは、お年寄りには、何度も日にちを聞くことがあると言っていました。その時は、きつく言うてはならないことが分かりました。お婆ちゃんとお爺ちゃんといろんなことをしたいなあと思いました。
- パティシエになる時は、お母さんのお手伝いをしておくことが大切だと分かりました。小さなことでも、未来に役立つことがあるんだなと思いました。つらい仕事でも、やりがいを感じて頑張っていることがすごいと思いました。
- コンビニの店長さんが、ありがとうという一言で、やりがいを感じていることに共感しました。人に対して苦手意識をもたないことは、大切なことだなと思いました。
- 消防士さんは、市民の生命や財産をしっかりと守る仕事で、やりがいがあるそうです。
- 美容師さんは、いろんな年代の流行しているファッションなども知っておくそうです。一人一人違う個性に合ったスタイルにしていますとすごいと思いました。
- 獣医さんは、人と動物の絆を大事に考えていて、命を預かっているから、しっかり様子を見ることを大切にしているそうです。
- お医者さんが、嬉しいことは、患者さんが元気になることで、辛いことは、患者さんと別れたり、死が決まったりした時だそうです。お医者さんは、辛いこともあるということが分かりました。
- 警察官の方に話を聞けたので、よかったです。貴重な体験でした。ぼくも警察官になりたいので、有り難いと思いました。
- 薬剤師さんは、人を助けるために信頼関係が大切だと分かりました。ぼくは、人の気持ちをしっかりと考えないといけないなあと思いました。
- 市民の皆さんの役に立つ市役所の仕事について、いろいろな仕事があることが分かりました。かほく市は、「住みよさランキングベスト10」に入っていて、すごく住みよい市だと思えました。